

教員プロフィール

氏名：狩谷 恭子

職位：准教授

学位：博士（人間科学）常磐大学

資格：看護師免許

専門分野：がん看護学 行動分析学

研究テーマ：

- ・終末期がん患者に対するスピリチュアルケア実践に向けた教育プログラムの開発
- ・看護実践における行動分析学の応用

業績：

（著書）

狩谷恭子・長島みどり(2013). 排泄経路変更者への看護～リアリティ教育を目指した演習の工夫～ がん看護, 18(4), 453-457, 南江堂.

安田かづ子・狩谷恭子・黒田美知子・安田恵子(2009). 准看護師の経験年数による職場における状況と進学の意向 看護展望 34(1), 90-94, メヂカルフレンド社.

（論文）（原著のみ掲載）

狩谷恭子・森山哲美(2022). 一般病棟の看護師に対するスピリチュアルケアの実践に向けた看護教育プログラムの検討 対人援助学研究, 12, 11-12.

狩谷恭子・渡会丹和子(2013). 看護大学生における死生観と死に対するイメージの学年比較 つくば国際大学紀要, 第2号, 107-116.

狩谷恭子・関千代子・足立妙子・長島緑（2013）. アロマセラピーマッサージ実施後の患者インタビューに学生が同席する意味—臨地実習における学生の自己効力感を高める学習方法の考察— つくば国際大学紀要, 第2号, 117-129.

（学会発表）

荒井めぐみ・狩谷恭子・高崎順子(2024). 外来化学療法を経験した患者のメッセージに込めたこれから化学療法を受ける患者に伝えたい思い 第38回日本がん看護学会学術集会.

狩谷恭子・小幡明香・小川ひとみ・神谷未加(2023). 一般病棟の看護師に対するスピリチュアルケアの行動獲得に向けた取り組みによる実証的研究 第37回日本がん看護学会学術集会.

狩谷恭子・森山哲美(2019). 緩和ケアにおけるスピリチュアルケアの行動獲得に向けた取り組み～一般病棟看護師を対象とした SST の効果～ 日本行動分析学会第37回年次大会.

K.Kariya, Y.Matsuzaki (2013). A study about sufficient support systems for nurses who accompanied patients requiring Hemodialysis during evacuation after the East Japan Great Earthquake. 3rd World Academy Nursing Science.

他 24 件

在学生にひとこと：

看護の楽しさ、素晴らしさを一緒に学びましょう。